

ニ加盟勧誘ヲササハルコト

4. 復帰スル従業員ニ對シテ、一月二十日ヨリ三十一日迄十二日間ノ半日給ヲ支給スル事（日給六日分）

⑤

購買組合共働社ニ三十箇年賦返済方法ニテ貸

付シタル金七千円ノ家財スルヲ以テ共働社ヲ解散スル事

右ニ對シ職工側代表ハ、會社ニ對シテ職工ヲ解散スル

ヤ不明ナルニ會社ノ回答、通リ承認スルトセバ組合ニ全

減スルノ外無シ然レニ僅カニ二万円ノ手当ニテ到底

承認スル既ハ不依テ全員復帰ヲ要求スルニ購買組合

共働社ノ貸付金ハ會社ヨリ三ヶ月毎間、期限ヲ以テ

無利子ニテ借リ受テ其心元ニシテ貸付ト称スルニ結

共働社

シト形式ノ以テ絶対ニ関係ヲ断リ又ハ解散ス

ル故ハ不欺ノ如ク會社ノ意見ト吾ノ意見トニ思ハ

シテ相違アリテハ妥協解決ニ思ヒテ之ヲ不以、上ニ吾

ハ能ク迄結束ヲ固メ戦フベシト述ベタルニ此側ハ固

答第五共働社ノ件ヲ撤回シ組合ヘ、書附ニ万円ハ解

散者ノ見舞金トシて復帰者ノ手当十口分トスベシト

述ベ立會人石山、皆川、両名ヨリ職工代表者ニ對シ

テ手當繼續ノ不利ナルヲ鋭ク在交渉ニ保留スル事ト

シテ手當後立時會見ヲ行レリ

ニ身裁國集會所ノ状況

昨十六日ハ召集會所總計約七五。召集會所皆幹部ヨ

リ、目下會社側ト會見交渉中ナルカ吾々ハ到底之レニ